

99 鳥取県高P連会報

Contents

□高P連会長挨拶	1	□第66回中国・四国地区高P連大会高知大会報告	5
□特集「スマートフォンの安全利用について」	2	PTA会長研修会報告・令和6年度各種大会等の予定	5
□PTA活動紹介		□第73回全国高P連大会茨城大会報告・全国高P連会長表彰	6
鳥取西高等学校・米子西高等学校	3	令和7年度各種大会等の予定	6
□令和6年度総会報告・県高P連表彰		□鳥取県学生寮入寮生募集	7
県高P連役員・県立高校PTA会長・校長名簿		全国高P連賠償制度案内	7
令和6年度各種大会等の予定	4	□高校生総合保障制度案内	8

昨年5月のコロナ五類化によって、コロナ前の生活が戻ってきました。コロナ禍をきっかけにこれまで当たり前が続いてきたことが見直され、在宅勤務やオンライン授業が一気に普及しました。高P連としても既存事業の取捨選択や効率化によつ

「幸せになりなさい」これは、余命宣告を受けたある学校の先生が黒板に書き残したクラス全員に向けた宿題です。提出期限はなく、一生涯取り組んでいく宿題です。

「幸せ」とは何か。それはひとりひとりで違うようです。その時々で変わっていく場合もあります。懸命に探している人もそうでない人もいます。我が子にとって、何が幸せでどうやったらそうなれるのか分からないけれど、我が子が幸せであることを願わない親はいません。二度と来ない掛け替えのない高校生活の約千日間を輝かしいものにするために保護者の連帯と融和を図りつつ、各校PTAとともに鳥取県高等学校PTA連合会（高P連）も取り組んでいきたいと思えます。



幸せになりなさい

鳥取県高等学校PTA連合会
会長 **岡山 佳文**
(鳥取県立鳥取西高等学校PTA会長)

て、さらに意義のある活動を模索していきたいと思えます。

さて、高P連は、県内22の県立高等学校PTA（単P）で構成されています。各校が校訓を掲げ、その歴史を刻んできました。単Pの立場から、他校を参考に自らを批判的に点検することができ、単Pが連携して単独では難しいことにも建設的に取り組むことができる組織です。

例えば、本年度に主催して取り組む研究大会では、私たち保護者が知っているようで意外に知らない県内の大学の学長・理事長の話聞く機会としたいと考えています。

また、高P連は、県外の関係組織、すなわち中国・四国地区高等学校PTA連合会、(二社)全国高等学校PTA連合会に所属しています。そこでの意見交換、情報交換によって、あり得べきPTA活動の議論に参加し、中四国ブロックや全国規模での政策提言や要望活動に参画しています。

高P連の課題として、単P会員の保護者の皆様に対する高P連の活動状況などの情報共有が

不足しているように感じています。高P連のホームページや会報の充実を図りたいと思います。全国、中四国ブロック、鳥取県のそれぞれの単位での情報が単Pの会員の隅々まで行き渡り、じゅうぶんな情報に基づいてそれぞれの活動に活かすことができること、それが理想です。

さらに小中学校PTAを対象とする鳥取県PTA協議会、鳥取県私立中学高等学校PTA連合会等も高P連の活動と関連があるので、各団体等との意見交換等にも取り組みたいと思います。

高校生とその保護者は、さまざまな困難に直面しています。乗り越えていかなければならない困難に立ち向かうに当たって、高P連は22の単Pとその会員の保護者の皆様とともにありたいと思います。先にご紹介した本年度の研究大会は、単Pの役員だけを対象とするのではなく、単Pの会員である保護者の皆様も広く対象とする予定です。ふ

るってご参加ください。

鳥取県高等学校PTA研究大会

【とき】 11月10日(日)

9時30分受付開始

【ところ】 鳥取大学 A20講義室

※詳しくは、5ページおよび高P連ホームページをご覧ください。

<https://tottori-koupren.com/>

【発行】

鳥取県高等学校PTA連合会 〒680-0846 鳥取市扇町21 (県民ふれあい会館内)
TEL/0857-27-0730 FAX/0857-27-0739 E-mail/tori-kop@gamma.ocn.ne.jp
バックナンバーはホームページでご覧いただけます。 <https://tottori-koupren.com/>



特集 スマートフォンの安全利用について 〜忘れないで！ネットには危険がいっぱい！〜

【鳥取県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課】

今回は、広く利用されている「SNS」と、近年問題となっている「闇バイト」についてお話しします。犯罪に巻き込まれないよう、スマートフォンを使用する上でのリスクを知り、適切に利用しましょう。



1 SNSの利用

(1) SNSとは

人と人をつなげるサービスをSNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）と言います。身近なSNSには、LINE・インスタグラム・X（エックス）等があり、幅広い年齢の方が連絡手段として利用しているほか、個人や企業・団体の情報発信にも活用されています。一方、SNSは匿名性が高く、また距離を問わないため犯罪者からしても便利なツールとなっています。SNSのリスクを理解して、犯罪に巻き込まれないようにしましょう。

(2) 犯罪

令和5年における全国統計で、SNSに起因する事犯の被害児童数は1,665人であり前年から減少したものの依然として高い水準で推移しています。また、被害者を学職別で見ると、高校生は全体の約43%を占めています。

全国で発生している事例として児童ポルノ製造・提供被害、児童買春被害などがあります。

【被害事例】

被害者は、SNSを通じて相手方から裸の画像を送るよう脅迫され、裸の画像を撮影した上で、SNSを使ってその画像を送信してしまつた。

鳥取県内でも同じような事件が発生しており、決して他人事ではありません。また、例えば高校生が納得の上で裸の画像を送つた場合でも犯罪となるほか、保護者や友人にも秘密にして被害が潜在化するケースもあります。

(3) 対策

SNSを利用した、犯罪被害が発生している事実を知っておくことが対策の第一歩です。「必要以上にSNSに個人情報載せていないか。」「SNSで知り合った相手は、本当に優しい人なのか。」「その写真は、SNSで発信して大丈夫か。」など、

日頃から家族でコミュニケーションをとり確認してみてください。

2 闇バイト

(1) 現状

最近、新聞やニュースで「闇バイト」という言葉を見たことはありませんか？これは、被害者ではなく犯人となってしまう場合のお話です。「闇バイト」という言葉が使われませんが、アルバイトではなく、SNSを使って犯罪行為の実行者を募集するものです。「闇バイト」に参加すれば、特殊詐欺や強盗等の重大な犯罪に加担してしまつこととなります。闇バイトのニュースは、県外で発

【SNSに起因する事犯】に関するデータ

(表1) 学職別の被害児童数

	令和5年	構成比
総数(人)	1,665	100.0%
小学生	139	8.3%
中学生	748	44.9%
高校生	713	42.8%
その他	65	3.9%

(表2) 最初に投稿した者

	内訳	構成比
総数(人)	1,665	100.0%
被害児童	1,235	74.2%
被疑者	251	15.1%
該当なし	132	7.9%
不明	47	2.8%

(表3) 被害児童の投稿内容

	内訳	構成比
総数(人)	1,235	100.0%
援助交際募集	251	20.3%
出会い目的	104	8.4%
画像(下着)販売等	70	5.7%
家出	51	4.1%
プロフィールのみ	218	17.7%
趣味・嗜好	149	12.1%
日常生活	141	11.4%
友達募集	140	11.3%
ゲーム配信	12	1.0%
悩み相談	43	3.5%
その他	56	4.5%

※出典：警察庁生活安全局人身安全・少年課「令和5年における少年非行及び子どもの性被害の状況(R6.3)」

生しているものが多く、どこか他人事と感じている方もいるかもしれません。しかし、鳥取県内の高校生であれば、早い人は半年後には、就職又は進学により都市圏での生活が始まる可能性があります。今から、どのようなリスクがあるのか考える必要があります。

「闇バイト」のニュースを見た方の中には、「お金が欲しいからといって、犯罪行為に手を出すことはない」と考える人がいるかもしれません。

しかし、実際に犯罪に加担した者からの聞き取りによると、参加するきっかけとして「遊興費等のお金が必要だった」というものや「先輩・友人・知人に誘われた」と説明しています。親元から離れた県外では、周囲の人の意見に流されるおそれがあることを知っておいてください。

(2) 対策

これをすれば必ず防げるという特效薬はありません。「闇バイト」に応募するのは、「犯罪行為と知りつつ加担する者」と「犯罪行為の認識が薄いまま個人情報等を盾に脅され、加担する者」の2種類のパターンがあります。いずれの場合であっても、強盗・傷害・詐欺等の犯罪の責任を問われるのはもちろんのこと、被害者だけでなく、家族等の心も傷つけることとなることを伝えていくのが大切です。

PTA活動紹介

鳥取西高等学校

昨年創立150周年を迎えた我が鳥取西高は、高等学校の中では県下で最も長い歴史を誇り、国史跡鳥取城跡、日本さくら名所百選の久松公園など歴史の薫り高く、風光明媚な環境のもと、校訓の文武併進を体現する生徒が目を輝かせて毎日を通しての学び舎です。

少子化による生徒数の減少を踏まえて、当校のPTAでは、令和6年度から、会員の保護者が無理や無駄なく取り組んでいくことができるように組織のスリム化を図りました。5つの専門委員会を生徒育成、進路指導、広報交流の3つの委員会に再編し、副会長を5名から3名に減らすとともに、クラス毎に選出する常任委員の人数を「2名」から「1名以上」にしました。

私は、PTAの活動は学校（先生・teacher）と家庭（親・parent）がPTAで一丸となって（association）子どもたちを支えられるところに意義があると考えています。最近では、これにC（地域・community）を加えてPTCAとし、いわば三位一体で取り組む理念を鮮明にする動きもあるようです。多様な主体を巻き込みながら、1人よりも皆で考え行動

することにによる可能性の広がりを信じていたいと思います。

総会や役員会、各専門委員会の活動は、形式的なものになりがちで、開催それ自体が目標になってしまいがちです。それぞれの会議で議論される内容こそが重要です。会員による活発な議論を経て、生徒にとって人生で1度きりの掛け替えのない高校生活を支援したいと思っています。

この夏、第60回を迎えた「鳥取しゃんしゃん祭」では、生徒の発案による鳥取西高連が初めて一斉踊りに参加しました。当日までには幾多の困難があったことと思いますが、2年生を中心とする有志約50名が心をひとつにして美しい踊りを披露しました。これまで先達が創りあげてきた校風があつてこそ、夢の実現につながったと思います。やりたいことを存分にできる環境をPTAとしても守り発展させていきたいと思っています。



鳥取西高連

役員・会員としての活動は、できるときにできることをできる範囲で取り組んでいただくようにしていま

す。気持ちの余裕をもって、ものごとに取り組み、皆で前進していきたいと思っています。

創立151年目の鳥取西高にご注目ください。

（文責／会長 岡山佳文）

米子西高等学校

米子西高等学校は、明治39年に私立米子女学校として誕生しました。長い歴史の中で幾度かの改編を経て、昭和24年には男女共学の鳥取県立米子西高等学校として歩みを始めました。

現在、本校は米子市と「ふるさと教育」における連携協定を結び、地域の課題解決型の学びや高等教育機関の協力による探究的な学びを推進しています。多様な価値観を尊重し、実践的な課題解決力を養いながら、グローバル社会の一員として持続可能な社会を創造する人材の育成を目指しています。

PTA組織は会長、副会長、監査及び教養部、研修部、広報部、人権教育部の4つの部会で構成され、それぞれの部会が特色ある活動を展開しています。教養部は「翠風壁画の制作」、研修部は「大学訪問」、広報部は「広報誌の作成」、人権教育部は「人権教育講演会の開催」など、さまざまな取り組みを行っています。7月14日には、教養部の手による翠風壁画の作成が行われました。こ

のプロジェクトには30名を超える生徒、保護者、教員が集まり、心温まるメッセージが込められた約1740枚の色紙が一枚一枚丁寧に貼り付けられ、高さ約5m幅約10mの壮大なモザイク壁画が完成しました。この壁画には、生徒と保護者が互いに向けた思いが込められ、完成の瞬間には参加者全体に大きな感動が広がりました。

壁画制作活動は、保護者と生徒がともに学校を盛り上げる活動を行うという目的で始まりました。今年で31年目を迎えたこの活動は、コロナ禍を経て、教職員と保護者、生徒への負担や安全性について再考し、制作過程や手法を見直すなど、より安全で新しい形での活動を実現することによって大きな改革を遂げました。この他のPTA活動についても、ただ「今まで通り」に続けるのではなく、効率よく、効果的なものにするために、知恵と工夫を凝らしながら取り組んでいきたいと考えています。

（文責／会長 新田唯史）



翠風壁画

令和6年度 総会報告

令和6年度の鳥取県高等学校PTA連合会表彰式・年次総会は、6月8日(土)、倉吉体育文化会館において、来賓に足羽英樹鳥取県教育委員会教育長、井上参事監兼高等学校課長、福本社会教育課長をお迎えし開催しました。年次総会に先立ち、長年PTA活動にご尽力いただきました皆様へ表彰状を授与いたしました。

来賓の足羽教育長からは、「県内の子どもたちがそれぞれの幸せの道歩んでいけるよう、周りに目を向け、周囲からも心揺り動かされるような体験が積み重なっていく活動に取り組んでいきたい。高等学校PTA連合会の皆様方と我々で、鳥取の子どもたちのために、今何ができるか、これから何ができるかを考えながら共に行動していくことをお願いしたい。」とのお言葉をいただきました。

議事に入り、令和5年度の会務報告、決算及び令和6年度の事業計画、予算、並びに令和6年度全国高P連会長表彰の推薦について原案どおり承認されました。

最後に役員改選があり、新会長に岡山佳文氏(鳥取西高)が選任されました。新役員は下表のとおりです。

令和6年度 県高P連表彰一覧

Table listing award recipients for the 6th year of Reiwa, including names like 岡山佳文, 倉吉東, 米子東, etc., and their respective schools.

令和5年度 鳥取県高等学校PTA連合会決算書

Financial statement table for the 5th year of Reiwa, showing income and expenditure details with columns for items, budget, actuals, and changes.

令和6年度 鳥取県高等学校PTA連合会役員

Table listing the officers of the PTA Union for the 6th year of Reiwa, including roles like 会長, 副会長, 理事, 監査, and 顧問.

令和6年度 県立高校PTA会長・校長名簿

Table listing the presidents and principals of public high schools in Tottori Prefecture for the 6th year of Reiwa, with columns for school names and officer names.

第66回 中国・四国地区高P連大会高知大会報告

連日にわたり、雨の影響がニュー
スで流れる7月、高知に向けて車を
走らせました。

フロントガラス越しに見える景色
は、灰色の雲と大粒の雨の繰り返し
けれど、どんよりとした空とは対
照的に、心の中・胸の奥は海面に映
る陽射しの如くキラキラと輝く。

そのコントラストは、梅雨明けを
待ち焦がれる心境そのもの。

日本海―瀬戸内海―太平洋と移動
する土地の匂いの変化に、夏の暑さ
を想わせる高揚心が重なり、じんわ
りと額や背中に汗を滲ませる。

不安はなく、愉しむ気持ちで満た
された鞆が助手席で踊ってる。

その目的は、第66回中国四国地区
高等学校PTA連合会大会高知大会。
今回、米子東高校は研究発表校と
なり、PTA会長の私には発表者の
役目をいただきました。

「休日におけ
る図書館開放」
の発表テーマの大
筋を、前年度の
堀江会長から引
き継ぎ、発表に
至るその構成や
文章作成が私に



研究発表 濱田PTA会長

任されました。

その重圧を

愉しみながら、

副校長先生・

教頭先生と何

度も話し合い、

とある日曜日

には事務局の

方に学校に来

てもらい、図書館の利用状況をこの

目で見て、声を聴いて、生徒の熱量

を感じさせてもらいました。

「知ることは愛の始まり」

学校の歴史や先生方の支える努力、

生徒たちの学び続ける姿に触れてい

くうちに、知れば知るほど米子東高

校を好きになる私がありました。

そして、図書館開放の過程はもち

ろんのこと、生徒たちの学ぶ姿の美

しさを知ってほしいという想いが、

伝えたいことの中心になりました。

何度も読み返し、一言一句に拘り、

学校に足を運んでは推敲を重ねたり、

時には娘に文章を音読してもらい、聴

き手の立場から文章と向き合ったり。

地域・生徒・先生・保護者、それ

ぞれのベクトルが一つに重なる時、そ

のエネルギーの大きさに驚きました。

周囲の惜しみない協力のおかげで肩



開会式

の力が抜け、い
つの間にか重圧
は風を受けた翼
のように大きな
推進力へと変化
していききました。
全てが纏まる
と、発表当日を
待ち遠しく感じ
るようにもなりました。
いつの時代も、学びが未来を切り



拓く扉であるのは事実です。
図書館開放は、その手段の一つと
して発表させていただきました。
この先も、ひたむきに学ぶ姿に美
しさを感じ、学べることに感謝が溢
れますように。
発表大会の最後の言葉を、もう一
度繰り返します。

【美しい人であれ】

(文責)高P連副会長 濱田 伸

令和6年度各種大会等の予定

○鳥取県高等学校PTA研究会

日時：11月10日(日) 午前10時～午後3時

場所：鳥取大学 A20講義室

内容：(1) シンポジウム

「わが大学の知られざる魅力～3人の学長・理事長が語るキャリア形成inとっとり～」(仮)

パネリスト：中島廣光 氏 (鳥取大学学長)

小林朋道 氏 (公立鳥取環境大学学長)

山田修平 氏 (藤田学院(鳥取看護大学・鳥取短期大学)理事長)

コーディネーター：足羽英樹 氏 (鳥取県教育委員会教育長)

(2) 進路相談会

○東部地区高等学校PTA連絡協議会研修会(秋の春秋会)

日時：11月開催予定

○中部地区高等学校PTA研修会

研修会名：地域探訪と高校生を応援しよう！

日時：10月19日(土) 午後

場所：打吹回廊(研修室) 倉吉赤瓦白壁土蔵周辺

内容：(1) 講演：「持続可能なまちづくりと観光の役割」

～地域の未来をつなぐ 高校生の親達へ～

(2) 高校生を応援しよう 倉吉総合産業高校「くらそうや」

倉吉農業高校「みるか」(民宿&カフェ)

(3) 地域探訪 観光ガイドさんと巡る再発見ツアー

○西部地区県立高等学校PTA会長・校長合同研修会

日時：10月5日(土)

場所：国際ファミリープラザ(米子市)

内容：実践報告・情報交換

第73回 全国高P連大会2024 茨城大会報告
大会テーマ「歴史の町で変革を!!」～新たな時代が目に入らぬか～

第73回全国高等学校PTA連合大会が、8月22日(木)23日(金)水戸市を中心に茨城県で開催されました。

この大会には、全国からPTA関係者が約5,500人、オンラインでは300校の参加があり、鳥取県からは、現地参加者54名、オンライン参加1校の皆さんが大変熱心に研修を受けられました。

■大会1日目(分科会)

分科会では5つの分野(①教育の不易流行、②生徒指導、③家庭教育、④PTA活動、⑤地域と学校)を、それぞれのテーマにより講演、パネルディスカッション、グループトークなどを行い、学びを深めました。

私が参加した第1分科会では、水戸藩の人材育成としての「藩校弘道館」の創設の経緯などの解説の後、江戸時代(幕末)の教育から現在・未来の教育をどう展開していくのか。私たち



は子どもたちに何をしてやるのか、学校にはどのような役割が期待されるかなどの、教育の不易流行を考えました。

■大会2日目(全体会)

全体会のオープニングには、高校生マーチングバンド部のステージドリルから感動と元氣をもらい、表彰式では、鳥取県内から、徳吉淳一前鳥取県高P連会長をはじめ2団体2個人が表彰を受けられました。

続いて、二所ノ関親方(第72代横綱・稀勢の里)の「人材育成の不易流行」という記念講演を拝聴しました。二所ノ関親方は15歳で角界入りされ、横綱へ昇進、引退。そのあと「学び直し」で早稲田大学大学院スポーツ研究科に入学。そこでスポーツマネージメントを学び、「新しい相撲部屋経営のあり方」の研究で得た多くの見識により、自身の相撲部屋を創設。歴史と伝統を守りながら(不易)、時代に合わせた新たな戦略(流行)により、相撲部屋を革新しながら人材育成を図っておられる姿勢に大変感銘を受けました。



表彰者の皆様

■おわりに

この2日間の研修を通し、「不易流行」ということが、私の心に大変強く響きました。今後さらに子どもたちの教育活動の充実に向け、工夫と改善を図り、不易と流行のPTA活動に取り組みでいきたいと思えます。今回鳥取県高P連団として県内の先生方と保護者が一体となり、水戸の地で共に学べた事が有難く、大変感謝しているところで

す。
来年度は三重県津市で開催予定です。ぜひご参加ください。
(文責/高P連副会長 衣笠 優子)

令和7年度各種大会等の予定

- 鳥取県高等学校PTA連合会総会
期日：6月
会場：中部地区
- 中国・四国地区高等学校PTA連合会大会島根大会
期日：7月11日(金)
会場：松江市「くにびきメッセ(島根県立産業交流会館)」
- 全国高等学校PTA連合会大会三重大会
期日：8月21日(木)、22日(金)
会場：津市「サオリーナ、メッセウイング・みえ(津市産業スポーツセンター)」
- 鳥取県高等学校PTA指導者研究大会
期日：11月
会場：中部地区

■全国高P連会長表彰■

鳥取県から受賞された個人・団体は次のとおりです。PTA活動に尽力され、素晴らしい成果をあげておられることが、多くの方々より高く評価された結果です。誠にありがとうございます。

◆個人表彰

木下 雅文 氏 (前鳥取商業高等学校PTA会長)
県高P連監査 1年
単P会長 2年
単P副会長 1年

西村 和宏 氏 (前日野高等学校PTA会長)
県高P連監査 2年
単P会長 6年

◆団体表彰

鳥取工業高等学校PTA
米子西高等学校PTA

◆役員等表彰

徳吉 淳一 氏 (前鳥取県高P連会長)

令和7年度鳥取県学生寮(東京)入寮生募集!

令和7年度 大学、短大、専修学校専門課程に入学予定の方を対象に新入寮生を募集します。12月より各高等学校等に募集案内を配布します。

■明倫館

東京都世田谷区成城1-18-11
 電話：03-3415-8836
 アクセス：小田急小田原線成城学園前駅下車 徒歩7分
 所要経費 金額は変更の可能性があります。



寮費(月額)	食費(月額)	入寮金(年額)	その他
28,000円	18,000円	67,200円	個室電気代は別途徴収

■清和寮

東京都豊島区目白4-34-6
 電話：03-5982-1658
 アクセス：JR山手線目白駅下車 徒歩12分
 所要経費 金額は変更の可能性があります。



寮費(月額)	食費(月額)	入寮金(年額)	その他
34,700円	17,000円	64,800円	個室電気代は別途徴収

お問合せ先：公益財団法人鳥取県育英会

〒680-8570 鳥取市東町1-271 (鳥取県教育委員会事務局人権教育課内) 電話：0857-26-8375
 ホームページ <http://www.tottori-ryo.or.jp>



全国高P連賠償責任補償制度

学校(PTA)単位で加入 (年間掛金 400円 × 生徒数)

児童・生徒賠償責任

生徒に過失があり、他人の物を壊したり、他人をケガさせたりしたときの保険です。

PTA賠償責任

PTA(団体)に過失があり、PTA活動中に、他人の物を壊したり、他人にケガさせたり、他人から借りた物を壊したりした時の保険です。

※詳しくは、全国高等学校PTA連合会のホームページから「賠償責任補償制度」のページをご覧ください。
 【参考】「児童・生徒賠償責任」の賠償責任補償制度の補償範囲

□ …賠償責任補償制度が対応している範囲

事故発生場所		学校管理下外 (日常生活中)	学校管理下 (*1)
主な責任主体		児童・生徒・およびその法定監督義務者	
補償の対象と範囲		「24時間」の補償	
事故の原因	故意	× (支払対象外)	
	過失・不可抗力	○ (支払対象)	学校の管理責任「あり」 × (*2) (支払対象外) 学校の管理責任「なし」 ○ (*2) (支払対象)

(*1) 「学校管理下」…「登校から下校までのすべての時間 (休み時間中・課外活動中も含まれます。)」が学校管理下となります。
 (*2) 「学校の管理責任」…日常的な指導状況や事故現場において適切な注意が払われていたかどうか等を総合的に勘案の上、責任の有無や責任の割合を判断いたします。

保護者の皆様へ

鳥取県高等学校PTA連合会推奨制度

令和6年度版



ご加入はこちらから

ハイスクール24

(団体総合生活保険)

ご加入のおすすめ

割引
約**47%**
適用^(※)

* 団体割引25%、損害率による割引35%を適用。損害率による割引は、天災危険補償特約には適用されません。

自転車事故への備えは十分ですか？

学生の自転車利用時の事故は他の世代と比べて特に高くなっています！
年齢層別の自転車乗用中死傷者数^(※)



※2021年：人口10万人当たり 出典：警察庁令和3年中の交通事故発生状況

だから 充実の補償

通院保険金(ケガ)
通院一日目から
補償！

もし加害者になった場合、高額な賠償金が発生することも！

だから 充実の補償

個人賠償責任補償
国内無制限
示談交渉サービス付き！

判決認容額[※]

事故の概要

9,330万円

男子高校生が、夜間、イヤホンで音楽を聴きながら無灯火で自転車を運転中に、バトカーの追跡を受けて逃走し、職務質問中の警察官(25歳)と衝突。警察官は頭がい骨骨折等で約2か月後に死亡した。(高松高等裁判所、2020年7月22日判決)

9,266万円

男子高校生が昼間、自転車横断帯のかなり手前の歩道から車道を斜めに横断し、対向車線を自転車直進してきた男性会社員(24歳)と衝突。男性会社員に重大な障害(言語機能の喪失等)が残った。(東京地方裁判所、2008年6月8日判決)

日本損害保険協会調べ

※判決認容額は、上記裁判における判決文で加害者が支払いを命じられた金額です(上記は概算額)。上記裁判後の上訴等により、加害者が実際に支払う金額とは異なる可能性があります。

そのほかの保険金支払い例

※保険金支払い例は東京海上日動が作成した架空の事故例であり、実際に発生したものではありません。

部活中に...

テニスラケットを折ってしまった

携行品補償
20,000円
のお支払い

授業中に...

授業でバスケットをしていて転倒、膝の靭帯を断裂した

おケガの補償
Wタイプの場合
入院1日2,445円×20日=48,900円
通院1日1,100円×12日=13,200円
手術保険金2,455円×10倍=24,450円
86,550円
のお支払い

急な病気で...

風邪をこじらせ肺炎になり入院した

疾病 入院医療保険金
Wタイプの場合
入院1日2,300円×5日=11,500円
11,500円
のお支払い

制度に関するお問い合わせ先(東京海上日動火災保険株式会社 取扱代理店)

㈱東京海上日動パートナーズ中国四国 鳥取支社(受付時間 月~金 AM9:00~PM5:00)

住所:鳥取市南隈541トリニティーモールBゾーン1F TEL:0857-32-8825

この保険は、鳥取県高等学校PTA連合会を契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約です。保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則として契約者が有します。本チラシは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点がございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

引受保険会社



東京海上日動火災保険株式会社

24TC-002981 令和6年9月作成